



小林 朋子 (31)
=栄町3=
平成22年に勝山にUターン。サブパーソナリティ、番組のマネージャー的な役割をこなす。

と強く思うようになりまし
た。それだけの素材が発見
され、整備が進み、人の目
に触れることで、市民が勝
山の魅力を実感し、自信と
誇りを持つことに繋がって
きていると思っています。

新旧ともに取り入れる姿勢

中村 私たちは番組制作を通
して、勝山の魅力をたくさ
ん知ることができました。
例えば若者たちのグルー
プで、B級グルメ開発をし
ている勝山BB、S(ビー
ピース)や、勝山の野菜を
使ったシフォンケーキを作

り、発信しているスイーッ
食愛(くらぶ)勝山、四葉
のクローバー会という、県
外から勝山に移住された
方々の集まりなど、勝山を
もっと良くしよう、盛り上
げようとしている人たちが
たくさんいることも、魅力
の1つだと思います。

小林 私も取材を通して、グ
ループがいっぱいあるなど
実感しました。

市長 それはうれいことで
すね。
松本 私も体験取材を通し
て、伝承料理、例えば鯖の
熟れ鮓(なま)であるとか、そう
いう古いものを受け継いで
いく姿勢が整っていること
と、ステイックリングとい
うニュースポーツに取り組
んでいる団体もあって、新
しいものを取り入れる姿勢
の両方がある所が、勝山の
魅力だと思っています。

市長 もともと勝山の人たち
は、新しいものを取り入れ
る感覚が優れていたと思い
ます。
例えば勝山の繊維産業で
は、それまで人力で動かし
ていた織機を電気で動かす
ため、明治後半に自力で水

力発電所を作っていますよ。
3人 それはすごいですね。

市長 新しいものを取り入れ
る進取の気性と同時に、古
くからの伝統・文化を継承
されていく、それらをもう
一度磨いて、自分たちの誇
りにしようという動きが始
まっています。

市長 コミュニティというか、
近所のお付き合いの範囲が
どんどん広がって、勝山全

同 新年明けましておめで
とうございます。

中村 本日はスペシャルゲス
トとして、山岸正裕勝山市
長にお越しいただきまし
た。よろしくお願ひします。
市長 よろしくお願ひします。
中村 早速ですが、昨年は市
長にとってどのような1年
でしたか。
市長 個人的には、体力・気
力共に充実し、やりたいこ
とができた1年でした。
しかし、昨年の東日本大
震災には心を痛めまして、
何か力になりたいというこ
とから、勝山市民と市職員
が岩手県陸前高田市へ約1
か月間、福祉ボランティア
として延べ100人の皆さ
んに行っていたいただきま
した。それが一番印象に残っ
ています。
小林 この番組でも、そのボ
ランティアに参加された保
健師さんに取材をさせてい
ただき、貴重なお話が聞け
ました。
市長 やはり実際に行って感
じることで、マスクミを通
じて見るのでは差があり
ますからね。

勝山の魅力を知ってほしい
小林 勝山の取材をしている
ときに、取材相手の方が昔
の恩師だったり、ご近所の
方だったりすると、本当に
気軽に声をかけていただけ
ます。こういった人と人と
の近さも勝山の魅力の一
だと思っています。

市長 それはすいごいですね。

中村 この魅力を発信する方
法として、市内各地区の文
化交流を行って、知識の共
有をすることで勝山市の魅
力への理解を深めていただ
ければ、市民一人一人が勝
山の魅力を市外へ発信して
いただけるのではないで
しょうか。

市長 そのためには、やはり
市民の皆さんが、まず参加
して楽しんでいただくこと
が大事ですね。
私は地域の文化祭やイベ
ントなどに招待されますが、
各地域の盛り上がりはすご
いですよ。文化祭では芸能

発表や手作りのいろいろな
作品の展示などが、市内全
地区で必ず開催されますか
らね。これはすごいパワ
ーですよ。

中村 私には携わっている人に
は負担になっていたりするこ
ともあると思いますが、達成感
もありますし、地域の人た
ちが仲良くなれるというこ
ともありますね。

市長 私は勝山ファンの第一
人者ですから、いっぱい魅
力がありすぎて困りますね
(笑)。最近ではスロライ
フという、ゆったりした時
の流れの中で、地元食材
を食べ、昔からの景観・自
然を眺めながら暮らすこと
が、勝山の魅力の本質では
ないかと思ひ始めました。
これらを、もっと発掘し
て追求していくことが勝山
の魅力を高めることになる

中村 市長は、勝山の魅力を
どのようにPRしていろ
うとお考えですか。

市長 それはすいごいですね。
中村 新しいものを取り入れ
る進取の気性と同時に、古
くからの伝統・文化を継承
されていく、それらをもう
一度磨いて、自分たちの誇
りにしようという動きが始
まっています。

市長 コミュニティというか、
近所のお付き合いの範囲が
どんどん広がって、勝山全
同 新年明けましておめで
とうございます。

中村 本日はスペシャルゲス
トとして、山岸正裕勝山市
長にお越しいただきまし
た。よろしくお願ひします。
市長 よろしくお願ひします。
中村 早速ですが、昨年は市
長にとってどのような1年
でしたか。
市長 個人的には、体力・気
力共に充実し、やりたいこ
とができた1年でした。
しかし、昨年の東日本大
震災には心を痛めまして、
何か力になりたいというこ
とから、勝山市民と市職員
が岩手県陸前高田市へ約1
か月間、福祉ボランティア
として延べ100人の皆さ
んに行っていたいただきま
した。それが一番印象に残っ
ています。
小林 この番組でも、そのボ
ランティアに参加された保
健師さんに取材をさせてい
ただき、貴重なお話が聞け
ました。
市長 やはり実際に行って感
じることで、マスクミを通
じて見るのでは差があり
ますからね。

市長 私は勝山ファンの第一
人者ですから、いっぱい魅
力がありすぎて困りますね
(笑)。最近ではスロライ
フという、ゆったりした時
の流れの中で、地元食材
を食べ、昔からの景観・自
然を眺めながら暮らすこと
が、勝山の魅力の本質では
ないかと思ひ始めました。
これらを、もっと発掘し
て追求していくことが勝山
の魅力を高めることになる

中村 私には携わっている人に
は負担になっていたりするこ
ともあると思いますが、達成感
もありますし、地域の人た
ちが仲良くなれるというこ
ともありますね。

市長 私は勝山ファンの第一
人者ですから、いっぱい魅
力がありすぎて困りますね
(笑)。最近ではスロライ
フという、ゆったりした時
の流れの中で、地元食材
を食べ、昔からの景観・自
然を眺めながら暮らすこと
が、勝山の魅力の本質では
ないかと思ひ始めました。
これらを、もっと発掘し
て追求していくことが勝山
の魅力を高めることになる

中村 市長は、勝山の魅力を
どのようにPRしていろ
うとお考えですか。

市長 それはすいごいですね。
中村 新しいものを取り入れ
る進取の気性と同時に、古
くからの伝統・文化を継承
されていく、それらをもう
一度磨いて、自分たちの誇
りにしようという動きが始
まっています。

松本 聖司郎 (26)
=平泉寺町平泉寺=
サブパーソナリティ。体当たり取材
担当。
(社)勝山青年会議所
にも所属している。



市長 それはすいごいですね。
中村 新しいものを取り入れ
る進取の気性と同時に、古
くからの伝統・文化を継承
されていく、それらをもう
一度磨いて、自分たちの誇
りにしようという動きが始
まっています。

勝山の魅力をPR

市長 私は勝山ファンの第一
人者ですから、いっぱい魅
力がありすぎて困りますね
(笑)。最近ではスロライ
フという、ゆったりした時
の流れの中で、地元食材
を食べ、昔からの景観・自
然を眺めながら暮らすこと
が、勝山の魅力の本質では
ないかと思ひ始めました。
これらを、もっと発掘し
て追求していくことが勝山
の魅力を高めることになる

新春対談 **もっと伝えたい! 勝山の魅力**



昨年5月から、勝山市とFM福井の共同事業で、勝山市の情報をFM番組として週1回放送して
います。この番組の制作を行っている勝山市の若者3人と、山岸市長が「勝山の魅力」について
インタビュー形式での対談を行いました。

この対談の様子は、FM福井の番組内で放送されました。勝山市のホームページから過去の放
送を聞くことができます。(http://www.city.katsuyama.lg.jp)

※FM番組「キラリかっちゃま☆ほやほやラジオ」(毎週水曜午後1時~ 好評放送中!)

市長 それはすいごいですね。
中村 新しいものを取り入れ
る進取の気性と同時に、古
くからの伝統・文化を継承
されていく、それらをもう
一度磨いて、自分たちの誇
りにしようという動きが始
まっています。

市長 私は勝山ファンの第一
人者ですから、いっぱい魅
力がありすぎて困りますね
(笑)。最近ではスロライ
フという、ゆったりした時
の流れの中で、地元食材
を食べ、昔からの景観・自
然を眺めながら暮らすこと
が、勝山の魅力の本質では
ないかと思ひ始めました。
これらを、もっと発掘し
て追求していくことが勝山
の魅力を高めることになる

中村 市長は、勝山の魅力を
どのようにPRしていろ
うとお考えですか。



中村 剛 (29)
=旭町2=
番組ではメイン
パーソナリティを担
当。
ストリートダンス
の講師も務める。

スロライフの魅力

中村 それでは、市長が考え
る勝山の魅力とは何でし
ょうか。

市長 私は勝山ファンの第一
人者ですから、いっぱい魅
力がありすぎて困りますね
(笑)。最近ではスロライ
フという、ゆったりした時
の流れの中で、地元食材
を食べ、昔からの景観・自
然を眺めながら暮らすこと
が、勝山の魅力の本質では
ないかと思ひ始めました。
これらを、もっと発掘し
て追求していくことが勝山
の魅力を高めることになる